

辯護團文書第一五四四號

裁判官ローレンス司會ノ下ニ一九四六年三月三十日一〇〇〇一三〇〇獨逸ニユールンベルグニ於テ開廷中ノ被告ヘルマン・ウイルヘルム・ゲリーング等ニ對スル亞米利加合衆國佛蘭西共和國大英及北アイルランド聯合王國及ソヴィエト社會主義共和國ノ國際軍事裁判ノ公文書寫ノ拔萃

ジューチン ヴオン リツペントロツプノ證言

(六八一五頁)

獨一ソレ戰ノ勃發後戰爭ノ速ナル終結ヲ見ンモノト私ハ亦日本ヲシテ露西亞ヲ攻撃セシメヨウトシタ。然シ日本ハソレヲシナカッタ。日本ハ吾々ガ希望シタアレモコレモシナイテ外ノ事ヲシタト寧ロ言ヒタイノデアアル。日本ハ眞珠灣デ米國ヲ攻撃シタノデアアル。